

目標達成計画

事業所：(株)健康会 グループホームえべつ

作成日：平成22年 12月 22日

市町村受理日：平成22年 12月 22日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	認知症が進んでいる入居者様においてはより以上、身心両面を支えていけるよう支援を心がけているが、セルフネグレクトと感ずる薬や水分などの拒否への対応に苦慮する場面は多々あり、職員もストレスを感じてしまう。	かかわるすべての人のいろいろな思いや考えが飛び交い、肯定的に対応へとつないでいける環境作りを行う。	いろいろな場面や置かれる立場の壁を取り除き、入居者様・家族様・職員等が、かきこぼらず奔放に記入・提出ができるアンケート用紙の用意と活用を促進をはかる。	6ヶ月
2	35	非難訓練においては火災を想定にて行っており、災害に関しては具体的な訓練やマニュアル作りがなされていない。	火災、災害において迅速かつ万全な対応がはかれるよう整え、近隣との協力体制も具体的に確立していく。家族様の了解を得て緊急時の備蓄品の用意を進める。	避難訓練を火災、風水害、地震を想定した、また、火災と災害を組み合わせた訓練とマニュアル作りを行う。緊急時の備蓄品の整備を万全にする。近隣施設とも協力体制を整えることができるよう関係構築を図る。	12ヶ月
3	33	ホームには医療対応可能な職員配置はなく、ターミナルケアには具体的な指針が整備されておらず、療養型への転院対応が主流であった。	福祉ターミナルケアに関して、ホームの指針を明確にし、その上でのマニュアルを確立化する。	ターミナルケアへの理解を職員へ浸透とし、実施の要件、体制、実践のためのマニュアル作り、各種書式の作成を行う。	6ヶ月
4					
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。